あなたは、大手スーパーの市場調査部のスタッフです。上司より兵庫県の小売業の状況を調べるように指示を受けました。以下の各指示に従い、兵庫県の小売業に関する資料を作成しなさい。なお作成にあたっては、指示されたWebサイトよりダウンロードしたファイルを使用してください。

変更したファイルは、「地域別小売業データ.xlsx」とファイル名をつけてドキュメント内の自分のフォルダに保存してください。

**【問１】**

公的なデータから、兵庫県の小売業データを抽出し、「小売業データ」シートの表にまとめました。１６年の事業所数の多い順に並べ替え、増減率を入力したデータに加工しなさい。その際、以下の指示に従うこと。

**(指示)**

・増減率は小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表示すること。

・増減率がマイナスのときは「△1.2」のように、数字に△を表示すること。

・地域の列を市区町名の右側に移動し、下記のように市区町名ごとに地域名を表示すること

|  |  |
| --- | --- |
| 神戸市中央区 | 神戸市 |
| 神戸市兵庫区 | 神戸市 |
| 神戸市垂水区 | 神戸市 |

兵庫県計に合計率を増減率を入力すること。

**【問２】**

問題1で完成させた小売業データをもとに、地域別に集計した表を作成しなさい。その際、以下の指示に従うこと。

**（指示）**

・「小売業データの集計」シートの表に集計を行うこと。

・表のタイトルは「兵庫県小売業事業所数と従業者数の集計」とすること。

・「阪神南地域」と「阪神北地域」を「阪神地区」として集計すること。

・「東播磨地域」「北播磨地域」「中播磨地域」「西播磨地域」を「播磨地域」として集計すること。

「但馬地域」「丹波地域」「淡路地域」を「その他」として集計すること。

**【問３】**

問2で作成した「兵庫県小売業事業所数と従業者数の集計」をもとに、各地域の小売業の事業所数と従業者数の14年と16年を比較できるグラフを作成しなさい。その際以下の指示に従うこと。

**（指示1）**

・「兵庫県小売業事業所数と従業者数の集計表」の14年と16年の事業所数が縦棒グラフで、増減率が折れ線グラフとする複合グラフを作成すること。

・グラフのタイトルは「小売業事業所数＜14年16年＞」とすること。

・凡例をグラフの下部に表示すること。

・目盛に「事業所数」「増減率」を表示すること。

・増減率の目盛の上に「（％）」を表示すること。

・グラフに事業所数と増減率を表示すること。増減率は％を小数点第1位まで表示すること。

・作成したグラフは「兵庫県小売業事業所数と従業者数の集計表」の下に配置すること。

**（指示1）**

・「兵庫県小売業事業所数と従業者数の集計表」の14年と16年の従業者数が縦棒グラフで、増減率が折れ線グラフとする複合グラフを作成すること。

・グラフのタイトルは「小売業従業者数＜14年16年比較＞」とすること。

・凡例をグラフの下部に表示すること。

・目盛に「従業者数」「増減率」を表示すること。

・増減率の目盛の上に適当な単位を表示すること。

・グラフに従業者数と増減率を表示すること。増減率は％を小数点第1位まで表示する。

・作成したグラフは「兵庫県小売業事業所数と従業者数の集計表」の2ページ目上半分に配置すること。

資料の作成が終わったら上書き保存しなさい。